

OpenRTM-aist (Python) - 機能 #3095

Windows用インストーラでJREのマージモジュールを組込むように修正する

2015/02/10 17:10 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2015/02/10
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
<ul style="list-style-type: none">• インストーラに同梱しているRTSystemEditorRCPIは、起動するために32bit版JREが必要である。(OpenRTPも同様だが、C++版でのみインストールされる)• OpenRTM-aistの各言語64bit版インストーラに含まれるRTSystemEditorRCPも32bit版である。これは配布するJREがOpenJDKのWindows用バイナリで、64bit用は提供されていないことによる。• OpenRTM-aistの64bit版利用者がJavaの64bitをインストールしていてもRTSystemEditorRCPを起動できるようにするため、JREのマージモジュールを組込むように修正する。• JREのマージモジュール(msm)は、<ul style="list-style-type: none">◦ 別環境でインストーラのバージョン(32bit、64bit)に対応した生成済みのものを利用する◦ JREはOpenRTM-aistの基本ベースで必要という位置付けで、OpenRTM-aist /1.1 /bin下にインストールされる◦ C++, Python, Java の各言語用インストーラが同じマージモジュールを組込む			

関係しているリビジョン

リビジョン 604 - 2015/02/10 16:36 - kawauchi

[compat, installer] JRE merge module has been added.

履歴

#1 - 2015/02/10 17:34 - n.kawauchi

- ステータスを新規から解決に変更

- 進捗率を0から100に変更

JREのマージモジュールファイルは、現在のところ下記にアップしている

<http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/>

- JRE_OpenJDK7_x86_64.msm
- JRE_OpenJDK7_x86.msm

このマージモジュールをOpenRTM-aist-Python/installerディレクトリにダウンロードしてからmsiを生成するようにスクリプトで指定する

32bit用msi生成時の指定

```
set ARCH=x86
call cleanup.cmd
del *.msm
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/RTSystemEditorRCP_%ARCH%.msm
C:/Cygwin64/bin/wget.exe %URL%
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/JRE_OpenJDK7_%ARCH%.msm
C:/Cygwin64/bin/wget.exe %URL%
set INCLUDE_JRE=YES NOと指定したらJREを含めないmsiが生成される

call build.cmd
```

JREを含めるとインストーラサイズは、29MB 73MB 程度になる

JREを組み込んだインストーラの組合せテスト結果

- 32bit版インストーラを使った動作確認

- OpenRTM-aist-C++_1.1.1-RELEASE_x86_vc10.msi
 - OpenRTM-aist-Python_1.1.0-RELEASE_x86.msi
 - OpenRTM-aist-Java_1.1.0-RELEASE_x86.msi
- 32bit環境なので、JavaとPythonも32bit版をインストールしており、システム環境変数のPathに追加してある
 - jdk-7u71-windows-i586.exe
 - python-2.7.8.msi

テストで確認すべき点

- アンインストール時のJREの状態
 - 各言語の組合せインストールで、インストールとアンインストールの順序が違って、最後まで残っていること
- C++版のみインストーラオプションで「JREあり・なし」を選択できる。この選択と他の言語インストーラとの組合せ動作。
- テスト1 ……結果OK!

・次の順序でインストール

- [1] C++ (デフォルト設定: JREあり)
 - OpenRTM-aist /1.1 /bin /jre としてインストールされる
- [2] Python
- [3] Java

・OpenRTP 起動できる

- ・RTSystemEditorRCP 起動できる

・アンインストール順序とその結果

- [1] C++
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [3] Java
 - 削除後、ProgramFiles下は綺麗に消えているが、スタートメニューのショートカットは残ってしまった。
 - スタートメニューの「OpenRTM-aist 1.1」をクリックすると「(空)」と表示される。
 - 「OpenRTM-aist 1.1」を右クリックして削除を選択すれば消える。タイミングにより、たま～に起こる現象なので、スルーする。

- テスト2 ……結果OK!

・次の順序でインストール

- [1] C++ (オプションでJREなし「No」を選択)
 - JREはインストールされない
 - ただし、JDK 32bitをインストールしてあるので、OpenRTPは起動する
- [2] Python
 - OpenRTM-aist /1.1 /bin /jre としてインストールされる
- [3] Java

・アンインストール順序とその結果

- [1] Java
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python
 - 削除後、JREも削除されて、OK動作
 - C++でJREなしを選択したから、C++が残っていてもJREは残らない
- [3] C++
 - 削除後、スタートメニューとProgramFiles下が綺麗に消えており、OK!

#2 - 2015/06/05 14:33 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更